

平成24年度第3回認定事業者事例

有限会社 おっとちグリーンステーション

代表取締役 柳 渟一 氏 宮城県登米市



有限会社おっとちグリーンステーションでは、有機肥料のみを使い硝酸態窒素を低く抑えて栽培したニンジン、ホウレン草、ピーマンの他、十数種類の野菜を使い、高い抗酸化と栄養価・色・風味を損なわないように加工した、野菜パウダー「のなこ」を開発・販売しています。

のなこは、パウダー状のため加工品へ添加が容易であり、天然の色を活かした色素原料や、栄養価・風味を活かした料理のスパイスとしてなど、様々な活用法が期待されます。

のなこを使った商品は現在、カプセルに詰めたサプリメントが公式ストア等で購入できるほか、仙台駄がし本舗日立家が販売する野菜駄菓子「vegeちゃっこ」の原料に使用されています。

将来的には、自社の野菜を使用する他、地域の農業者に原料生産を委託するなど、地域全体が発展するように事業の展開を目指しているとのことです。



野菜パウダー加工所



パウダー状に加工された野菜



野菜パウダー「のなこ」

有限会社 おっとちグリーンステーション

- ホームページ
<http://ottochi.co.jp/>
- 電話 0220-55-2964
- 受付時間
月～土 8:00～17:00

- のなこ公式ストア
<http://nonaco-official.jp/>



駄菓子「あめ」



駄菓子「おこし」

認定事業計画の概要

- (有)おっとちグリーンステーションは、平成7年に農業者3名で設立、水稻、大豆、野菜を生産しています。
- 事業計画では、促進事業者として(株)TAANEと連携し、独自の無化学肥料栽培技術により生産した高品質野菜を原料に、野菜パウダーを開発・製造し、促進事業者の販売チャネルを活かした国内外への販路構築を展開することとしています。